

# 第50回 豊川市地域公共交通会議 資料

## <目 次>

1. 【報告事項（1）】豊川市コミュニティバスの運行実績等
2. 【協議事項（1）】車両更新に伴うコミュニティバス車両の移動等円滑化基準適用除外

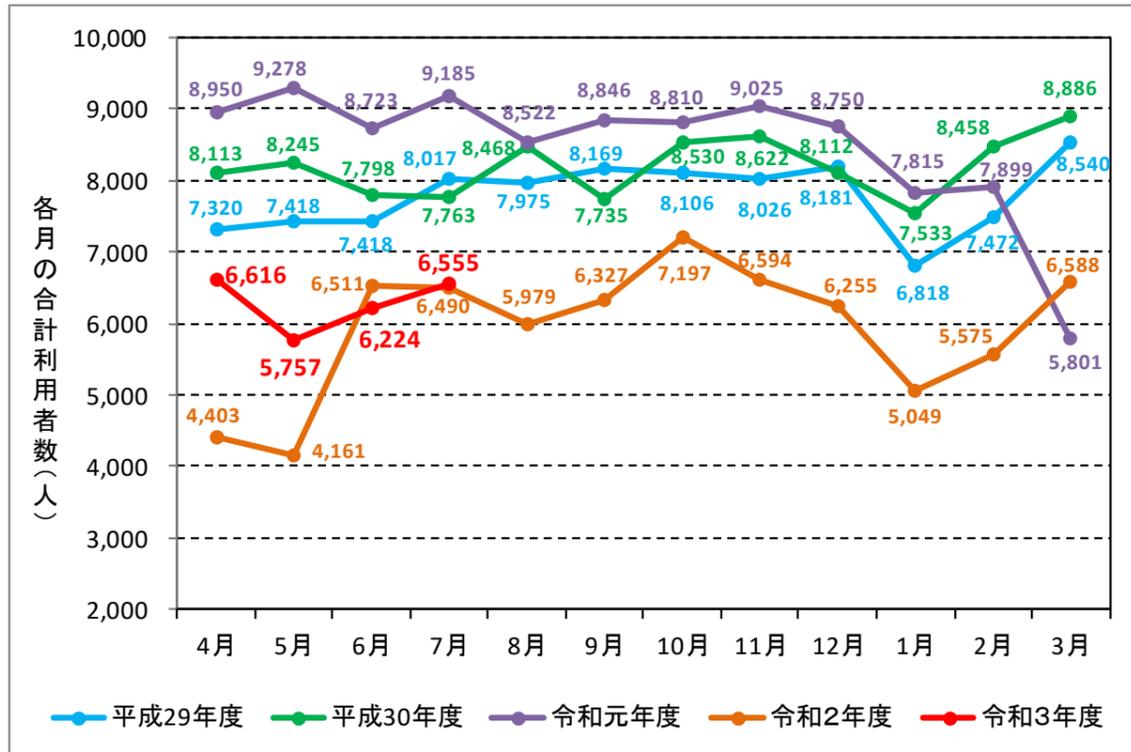
令和3年9月6日

1. 【報告事項(1)】豊川市コミュニティバスの運行実績等

1-1. 豊川市コミュニティバス利用者数の推移

豊川市地域公共交通網形成計画の初年度である平成28年度以降、コミュニティバス全10路線の合計利用者数は増加傾向で推移しました。

しかし、令和2年3月以降は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、利用者数は大きく減少しています。



豊川市コミュニティバスの利用者数

路線の主な見直し

- 平成24年10月1日：一宮地区地域路線の路線変更  
(2路線<東回り、西回り>に1路線<中回り>追加)
- 平成24年10月1日：御油地区地域路線の運行開始  
(1日6便による運行で、御油地区と国府駅を結ぶ路線で運行開始)
- 平成25年5月1日：豊川市民病院の移転に伴う路線再編  
(豊川国府線、ゆうあいの里小坂井線、音羽線、御津線の市民病院の経由)
- 平成26年5月1日：御油地区地域路線の運行本数の変更  
(1日6便から8便へ増便)
- 平成27年5月1日：御津地区地域路線の路線変更  
(路線を5路線から7路線へ分割し、放射状の路線形態へ変更)
- 平成28年10月1日：ダイヤ及び運行本数の変更、運賃体系の変更  
(豊川国府線、音羽線、御津線は豊川市民病院以東を減便し、豊川市民病院以西を増便、ゆうあいの里小坂井線は最終便を減便)

1-2. 路線別の月別利用者数の推移

令和2年度の年間合計利用者数は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和元年度の年間合計利用者数より3.0%少なくなりました。令和2年3月以降は買い物利用目的の多い音羽線、つつじバス、ごゆりんバス以外の路線では、特に利用者数が大幅に減少しています。

路線名	令和元年度												H30との比較		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和元年度合計	増減数	増減率
豊川国府線	940	932	1,010	1,047	887	951	940	882	838	847	763	493	10,530	-550	-5.0%
千両三上線	1,107	1,151	1,149	1,181	1,124	1,103	1,154	1,179	1,204	987	979	803	13,121	+730	+5.9%
ゆうあいの里小坂井線	1,143	1,207	1,082	1,041	970	986	900	952	911	886	944	571	11,593	-468	-3.9%
一宮線	1,273	1,388	1,197	1,317	1,379	1,381	1,412	1,488	1,325	1,184	1,122	869	15,335	+1,112	+7.8%
音羽線	1,002	1,101	1,070	1,049	1,011	1,056	1,074	1,108	1,212	911	1,037	885	12,516	+580	+4.9%
御津線	786	740	749	805	698	752	735	787	835	701	727	593	8,908	+99	+1.1%
つつじバス (音羽地区地域路線)	1,006	892	830	942	884	892	839	836	875	795	814	699	10,304	+582	+6.0%
ハートフル号 (御津地区地域路線)	319	373	377	362	225	362	404	388	343	337	341	140	3,971	+615	+18.3%
本宮線のんほい号 (一宮地区地域路線)	715	747	579	696	640	589	623	654	490	610	570	208	7,121	+287	+4.2%
ごゆりんバス (御油地区地域路線)	659	747	680	745	704	774	729	751	717	557	602	540	8,205	+354	+4.5%
合計	8,950	9,278	8,723	9,185	8,522	8,846	8,810	9,025	8,750	7,815	7,899	5,801	101,604	3,341	3.4%

路線名	令和2年度												R元との比較		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和2年度合計	増減数	増減率
豊川国府線	288	270	602	583	461	573	538	534	530	469	513	592	5,953	-4,577	-43.5%
千両三上線	634	593	777	869	679	794	993	854	865	668	736	826	9,288	-3,833	-29.2%
ゆうあいの里小坂井線	406	434	742	687	609	644	625	666	675	578	607	758	7,431	-4,162	-35.9%
一宮線	503	513	911	904	968	929	1,238	1,226	1,044	868	915	1,040	11,059	-4,276	-27.9%
音羽線	759	721	941	851	910	918	955	886	931	650	735	888	10,145	-2,371	-18.9%
御津線	430	396	620	613	529	483	602	501	440	371	394	518	5,897	-3,011	-33.8%
つつじバス (音羽地区地域路線)	676	580	821	763	795	788	865	713	752	596	709	809	8,867	-1,437	-13.9%
ハートフル号 (御津地区地域路線)	127	135	311	277	199	271	311	262	232	202	247	264	2,838	-1,133	-28.5%
本宮線のんほい号 (一宮地区地域路線)	123	90	261	301	209	308	472	374	286	264	315	355	3,358	-3,763	-52.8%
ごゆりんバス (御油地区地域路線)	457	429	525	642	620	619	598	578	500	383	404	538	6,293	-1,912	-23.3%
合計	4,403	4,161	6,511	6,490	5,979	6,327	7,197	6,594	6,255	5,049	5,575	6,588	71,129	-30,475	-30.0%

路線名	令和3年度												(※)R2との比較		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和3年度合計	増減数	増減率
豊川国府線	654	582	609	590									2,435	+692	+39.7%
千両三上線	763	721	790	781									3,055	+182	+6.3%
ゆうあいの里小坂井線	706	572	667	746									2,691	+422	+18.6%
一宮線	1,080	906	891	1,145									4,022	+1,191	+42.1%
音羽線	858	820	863	822									3,363	+91	+2.8%
御津線	567	390	472	500									1,929	-130	-6.3%
つつじバス (音羽地区地域路線)	837	760	813	830									3,240	+400	+14.1%
ハートフル号 (御津地区地域路線)	247	237	269	228									981	+131	+15.4%
本宮線のんほい号 (一宮地区地域路線)	381	311	286	344									1,322	+547	+70.6%
ごゆりんバス (御油地区地域路線)	523	458	564	569									2,114	+61	+3.0%
合計	6,616	5,757	6,224	6,555	0	0	0	0	0	0	0	0	25,152	3,587	16.6%

( ) R2との比較は、令和2年4～7月の合計と令和3年4～7月の合計との比較

### 1-3. OD調査

#### (1) 調査の目的

令和3年10月のコミュニティバス路線見直し後の豊川市内バス利用者の移動実態や乗継状況等を把握します。

#### (2) 調査の概要

調査の種類

バス利用者OD調査

調査対象路線

- ・豊鉄バス（新豊線・豊川線）
- ・ゆうあいの里八幡線（旧・豊川国府線）
- ・千両三上線
- ・小坂井線（旧・ゆうあいの里小坂井線）
- ・一宮線
- ・音羽線
- ・御津線
- ・音羽地区地域路線（つつじバス）
- ・御津地区地域路線（ハートフル号）
- ・一宮地区地域路線（本宮線のんほい号）
- ・御油地区地域路線（ごゆりんバス）

調査時期（案）

- ・豊鉄バス 新豊線・豊川線

2日間調査を実施予定（終日全便を対象に実施）

平日調査日：令和3年11月下旬頃に実施予定

休日調査日：令和3年11月下旬頃に実施予定

- ・基幹路線 { ゆうあいの里八幡線（旧・豊川国府線）、千両三上線、小坂井線（旧・ゆうあいの里小坂井線）、一宮線、音羽線、御津線 }  
地域路線（音羽地区地域路線、御津地区地域路線、一宮地区地域路線、御油地区地域路線）

3日間調査を実施予定（終日全便を対象に実施）

調査日（平日2日間、休日1日間）：令和3年11月下旬頃に実施予定

OD調査の方法

- ・座席数の多い豊鉄バス（新豊線・豊川線）、ゆうあいの里八幡線（旧・豊川国府線）、一宮線は、調査員が各路線の全便に乗車し、車内でOD調査カードを配布し、利用者に記入をお願いします。（ ）
- ・座席数の少ないその他の路線は、運転手が車内でOD調査カードを配布し、利用者に記入をお願いします。

（ ）例年は調査員が車内で利用者に聞き取りを行ってOD調査カードに記入していますが、今年度は昨年度と同様、新型コロナウイルス感染予防のため、調査員が利用者にOD調査カードを手渡しし、利用者に記入をお願いします。

#### (3) 調査の項目

経年比較のため、調査の項目は昨年度と同じとします。

項目	内容等
設問1	乗ったバス停
	乗る前に利用した公共交通
	降りるバス停
	降りた後に利用する公共交通
設問2	出発地と目的地
設問3	バスの運賃支払いの方法
設問4	バスの利用目的
設問5	バスの利用頻度
設問6	性別
設問7	年齢

#### (4) 調査票

OD調査カード（調査票）は、調査路線ごとにA4サイズの両面印刷で作成します。

ゆうあいの里八幡線（旧・豊川国府線）を例にしたOD調査カードの案は、次頁に示すとおりです。

## ●バス利用乗降調査カード (OD調査) ゆうあいの里八幡線用

ご乗車ありがとうございます。バス乗降調査を実施しています。調査にご協力をお願いいたします。

### 問1：乗り降りしたバス停・乗換えの状況

- ① 乗ったバス停と降りるバス停について、1つずつ○を付けてください。  
 ② バスに乗る前の移動手段、バスを降りた後の移動手段について、1つずつ□に☑を付けてください。

バス停No	バス停名	乗ったバス停 【1つに○】	バスに乗る前の 移動手段 【1つに☑】	降りるバス停 【1つに○】	バスを降りた後の 移動手段 【1つに☑】
1	ゆうあいの里				
2	平尾市民館		●名鉄線から乗車 □名古屋方面		●名鉄線から乗車 □名古屋方面
3	上藤井		□国府方面		□国府方面
4	駒場		□豊橋方面		□豊橋方面
5	豊川特別支援学校		□豊川稲荷方面		□豊川稲荷方面
6	六光寺		●豊鉄バスから乗車 □豊橋方面		●豊鉄バスから乗車 □豊橋方面
7	八幡大池		□新城方面		□新城方面
8	上宿		●小坂井線から乗車 □西小坂井駅方面		●小坂井線から乗車 □西小坂井駅方面
9	国府駅		□市役所方面		□市役所方面
10	くすのき公園		●音羽線から乗車 □市民病院方面		●音羽線から乗車 □市民病院方面
11	やわた町民館		□グリーンル方面		□グリーンル方面
12	横道		●御津線から乗車 □市民病院方面		●御津線から乗車 □市民病院方面
13	八幡町		□あかね児童館方面		□あかね児童館方面
14	豊川市民病院		●御津地区地域路線 から乗車		●御津地区地域路線 から乗車
15	名鉄八幡駅		□御津支所方面		□御津支所方面
16	野口町		●御油地区地域路線 から乗車		●御油地区地域路線 から乗車
17	諏訪西町		□御油方面		□御油方面
18	ウィズ豊川		●鉄道、バス以外 □バス停まで徒歩		●鉄道、バス以外 □バス停まで徒歩
19	西門橋		□バス停まで自転車		□バス停まで自転車
20	豊川海軍工廠平和公園		□バス停まで送迎		□バス停まで送迎
21	ぎよぎよランド		□その他 ( )		□その他 ( )
22	市田				
23	市営野口住宅				

ウラ面へ続きます

## ゆうあいの里八幡線用

### 問2：出発地と 目的地

右の四角の中  
にご記入ください。

出発した場所や施設名

これから行く場所や施設名

記入例：自宅（〇〇町）、豊川市民病院、ゆうあいの里、〇〇商店

### 問3：本便のバスの運賃支払い方法は何ですか？（あてはまる全てに○）

1. 現金                      2. 回数券                      3. 乗継券  
 4. 共通1日フリー乗車券  
 5. その他（\_\_\_\_\_）

### 問4：本便のバスの主な利用目的は何ですか？（1つに○）

1. 買い物                      2. 通院                      3. 娯楽・社交・食事  
 4. 趣味・習い事              5. 通勤                      6. 通学                      7. 帰宅  
 8. その他（\_\_\_\_\_）

### 問5：バスの利用頻度はどのくらいですか？（1つに○）

1. ほぼ毎日                      2. 1週間に2～3回程度  
 3. 1週間に1回程度              4. 1か月に1回程度  
 5. 1年に数回                      6. 初めて利用した

### 問6：性別（1つに○）

1. 男性                      2. 女性                      3. その他

### 問7：年齢（年齢を記入）

（\_\_\_\_\_）歳

調査員記入欄：\_\_\_\_月 \_\_\_\_日 \_\_\_\_時 \_\_\_\_分ごろ乗車

ご協力ありがとうございました

## 2. 【協議事項（1）】車両更新に伴うコミュニティバス車両の移動等円滑化基準適用除外

第40回豊川市地域公共交通会議において、老朽化した豊川市コミュニティバス車両（ジャンボタクシー車両8台）について、劣化が著しい車両から順次（令和元年度から令和3年度まで年2、3台ずつ）移動等円滑化基準（以下「バリアフリー基準」といいます。）に適合しない車両に更新するとともに、乗りこぼしが多い小坂井線（現・ゆうあいの里小坂井線）と音羽線の2路線については、車両寸法は同一のまま乗車定員が増員となる車両に更新していく方針について協議し、承認されました。本協議は、令和3年度に更新する車両がバリアフリー基準を満たさないため、同基準の適用を除外することについて協議するものです。

### （1）バリアフリー基準の適用除外

公共交通である路線定期運行の車両は、高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法、平成18年法律第91号）において、車両の新規導入の際には低床や車いすを利用した乗車ができることなどのバリアフリー基準の適合が義務付けられています。

しかし、道路や地形上の問題等によりバリアフリー基準を満たすことが困難である場合、乗車定員が23人以下であって車両総重量5トン以下の自動車については、地域で協議を調えた上で地方運輸局に申請し、認定を受けることにより、バリアフリー基準の一部について適用除外を受けることができます。

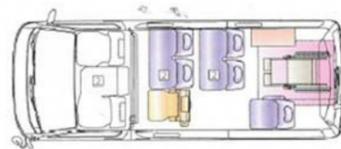
### （2）バリアフリー基準に適合しない車両に更新する必要性

#### （第40回豊川市地域公共交通会議で協議、承認された車両更新方針）

豊川市コミュニティバスで使用するジャンボタクシー車両については、老朽化のため更新の必要がありますが、移動ニーズを反映して道の狭い箇所を運行しており、バリアフリー基準に適合した小型バスでは安全な通行ができません。また、現行仕様の車両は、現在生産終了により導入することができなくなっています。

なお、現在の利用者数を鑑みると、更新後の車両は、現行仕様に近い大きさで乗車定員を維持または増加できるものが必要がありますが、現行仕様に近いバリアフリー基準適合車の乗車定員は、現行仕様の車両より1名減少して9名（客席8名）となることに加え、運転手隣の席や補助席も含めた乗車定員であるため（参考1）、安全運行上の問題もあります。そこで、やむを得ずバリアフリー基準に適合しない車両を選定するに至りました。

（参考1）現行仕様に近いバリアフリー基準適合車



### 〔認定により適用を除外するバリアフリー基準の条項及び内容〕

第37条第2項第2号	：乗降口のスロープ（設置）
第39条	：車いすスペース（1ヶ所以上）
第40条第1項	：通路の幅（80cm以上）
第40条第2項	：通路の手すりの間隔（床面に対して垂直の手すりを、座席3列ごとに1ヶ所以上）
第41条	：運行情報提供設備等（運行情報を文字及び音声による提供、車外用放送設備、車両の前面・左側面・後面の行き先表示）

### 〔認定により適用を除外するバリアフリー基準の条項及び代替手段〕

第37条第2項第2号、第39条、第40条第1項及び第2項	：利用前日の午後6時までに予約があった場合は、予備車両として配置するバリアフリー適合車で運行することにより対応
第41条	：運転士の車内アナウンスで代替

### （3）令和3年度に更新する車両

令和3年度は、10月中旬に以下の2路線の車両をバリアフリー基準に適合しない車両に更新します。

・御津地区地域路線、御油地区地域路線、（各路線1台（合計2台）更新）

御津地区地域路線と御油地区地域路線の車両は、令和元年度及び令和2年度にバリアフリー基準に適合しない車両に更新した小坂井線（現・ゆうあいの里小坂井線）及び音羽線の車両を使用することとし、小坂井線（現・ゆうあいの里小坂井線）と音羽線については、乗りこぼしが多いため、乗車定員14名（客席13名）の車両を新規導入することで、利便性の向上を図ります。

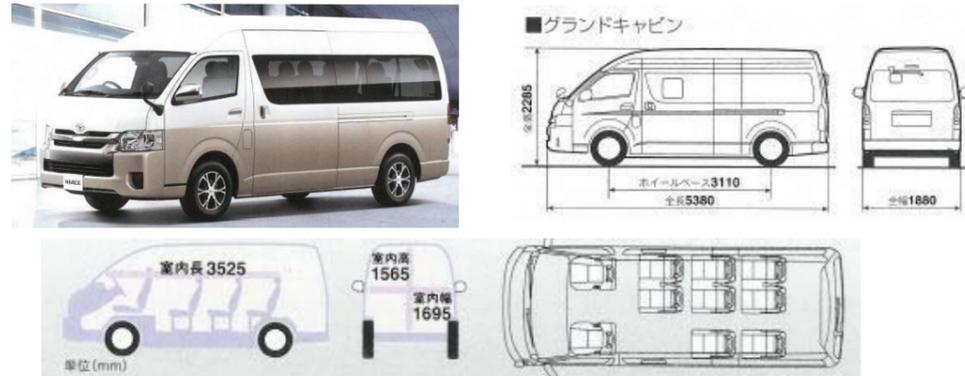
### （4）車いす利用者への対応

車いす利用者については、一義的には、予備車両として配置するバリアフリー基準適合車を用いて、利用前日の午後6時までに予約があった場合に対応しますが、豊川市福祉タクシー助成事業を活用いただくことも可能となっています。

・豊川市福祉タクシー助成事業（福祉部福祉課）で利用できるタクシー事業者は10者（6ページ参照）

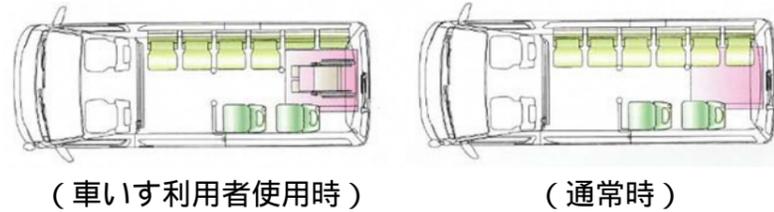
(5) 御津地区地域路線及び御油地区地域路線の車名及び型式

(更新後の車両) トヨタ ハイエースワゴン CBA-TRH224W



乗車定員 10名(客席9名)  
 車両寸法 全長 5380mm 全高2285mm 全幅1880mm

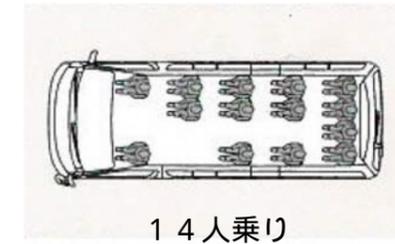
(更新前の車両) トヨタ ハイエースワゴン CBA-TRH224W改



乗車定員(通常時) 10名(客席9名)  
 車両寸法 全長 5380mm 全高2285mm 全幅1880mm

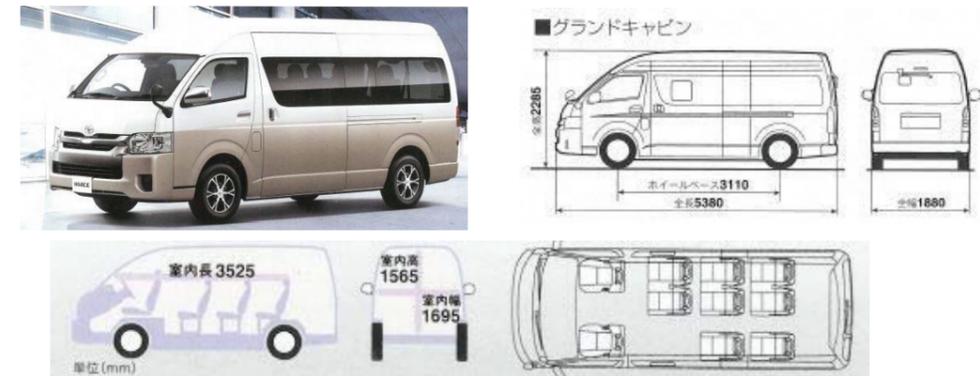
(6) 小坂井線(現・ゆうあいの里小坂井線)及び音羽線の車名及び型式

(更新後の車両) トヨタハイエースコンピューター 3BF-TRH223B-LETNK



乗車定員 14名(客席13名)  
 車両寸法 全長 5380mm 全高2285mm 全幅1880mm

(更新前の車両) トヨタ ハイエースワゴン CBA-TRH224W



乗車定員 10名(客席9名)  
 車両寸法 全長 5380mm 全高2285mm 全幅1880mm

(参考資料) 豊川市福祉タクシー助成事業

豊川市では、重、中度の障害者が医療機関への通院等の日常生活のためタクシーを利用する場合に、利用料の一部を助成し、もって重、中度障害者の福祉の増進を図ることを目的とし、豊川市福祉タクシー助成事業を実施しています。

対象となる方

- ・身体障害者手帳1級又は2級の方
- ・身体障害者手帳視覚、下肢、体幹のいずれかの障害が3級の方
- ・療育手帳A判定又はB判定の方
- ・精神障害者保健福祉手帳1級又は2級の方

注意1：身体障害者手帳1級又は2級の方で2以上の障害がある場合には、それぞれの級別より上位の級別が記載されることがありますが、この事業にあたっては、それぞれの級別で判断します。

注意2：自動車税、軽自動車税の減免措置を受けている方は対象となりません。

助成利用券

助成利用券では、1枚につき500円を助成します。(1回の乗車で2枚まで利用可能。視覚、下肢、体幹の障害が1級、2級の方は1回の乗車につき4枚まで利用可。ただし、おつりは出ません。)

注意1：利用の際、身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳を提示してください。

助成利用券の交付枚数は、療育手帳B判定、精神障害者保健福祉手帳2級の方は該当の方1人につき年間28枚、身体障害者手帳1級及び2級の方並びに視覚、下肢、体幹のいずれかの障害が3級の方、療育手帳A判定の方、精神障害者保健福祉手帳1級の方は該当の方1人につき年間56枚です。

助成利用券の交付は、該当の方1人につき年間1回限りです。

助成利用券の交付

次の窓口にて、障害者手帳をご持参ください。

福祉課 一宮支所、音羽支所、御津支所、小坂井支所 プリオ窓口センター

利用できるタクシー会社

豊川市福祉タクシー助成事業 タクシー会社

(令和3年4月1日現在)

右表のとおり。

タクシー会社	所在地	電話番号 (配車用)	車いすの対応 (○：可能/×：不可)		備考
			普通型	電動	
介護・福祉タクシー・スター	豊川市曙町1丁目27番地	0120-85-2429	○	○	車いすをご利用の方は、タクシー会社に利用条件などをあらかじめお問い合わせください。
東宝タクシー	豊川市新栄町1丁目1番地	0533-88-3333	○	○	
豊川のんほい介護タクシー	豊川市御津町広石御津山11番地63	0120-50-1717	○	○	
(株)まんとく福祉タクシー	豊川市馬場町御堂前73番地1	0533-95-3236	○	○	
東海交通(株)	豊橋市大橋通2丁目101番地	0532-57-1111	○	×	
豊川タクシー(株)	豊川市本野ケ原2丁目7番地	0533-82-1188	○	×	
豊鉄タクシー(株)	豊橋市下地町字北村92番地の1	0532-56-5111	○	×	
ヨシダ交通(株)	豊橋市西松山町23番地	0532-33-7700	○	×	
岡東タクシー	岡崎市榎山町字ハツ田8番地	0564-48-2507	×	×	
(株)かね自動車	蒲郡市形原町川原13番地の4	0533-68-5656	×	×	